

●学部学科ごとのカリキュラムポリシー（2021年度）

○倉敷芸術科学大学のミッション (社会的使命)	○カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）						
	「専攻科目」と「教養科目」から構成され、それぞれの人材養成を目指したカリキュラム（教育課程）を次の方針に基づいて構築する。						
		1年次	2年次	3年次	4年次		
1. 専門的知識・技能の高い職業人の養成	芸術学部	メディア映像学科	選択した複数の専門分野でコンテンツ制作の基礎を学び、クリエイターとしてのセンスを磨く。	基礎を踏まえ専門分野の中から自分の関心と適性を考慮し、最低3分野を選択して学ぶ。	1分野を選択し、少人数制の実習科目の中で、より高度で専門的な学修を行う。	卒業制作・課題研究を行い、独自の表現を社会へ発信する力を身につける。	
		デザイン芸術学科	デザイン、美術工芸の歴史と理論、および平面・立体の基礎造形を学ぶ。プロジェクト演習ではグループワークに取り組む。	デザイン領域およびアート領域の理論と演習科目を自由に組み合わせる。幅広く学び、自分の専門性を見きわめる。総合プロジェクト演習ではプレゼンテーション技術を身につける。	1分野を選択し、実習科目を通してより専門的に学ぶ。総合プロジェクト実習では企業や地域と連携し、領域横断的な応用力と実践力を身につける。	選択した領域・分野で学んだ専門性と、総合プロジェクト科目で身につけた総合性の両面から、自らのテーマで集大成としての卒業研究に取り組む。	
	生命科学部	生命科学科	生物や化学に関する基礎的な知識や技能を身につけ、自分の進路の大まかな選択を行い、大学生基礎力を養う。	自分の進路の専門的な知識や技能を深める。また生命倫理や科学者としての心得を養うとともに、社会に必要な能力の基礎を身につける。	後期には研究室配属をおこない、さらに専門性を高め、これまでに学んだ基礎的、専門的な知識や技能を応用し、実践的な力を身につける。	卒業研究および病院実習等の実践的なテーマに取り組み、問題解決力を身につけるとともに、様々な資格取得にも挑戦する。	
		健康科学科	身体の仕組み、機能と役割など健康科学分野の基礎を学び、4年後の夢の実現に向けた学科特別授業も行う。	学んだ基礎的知識をさらに深め、修得コースを選択・確定し、より専門性の高い講義・実習を行う。	ゼミナールとして、興味のある研究分野の研究室に配属し、研究活動を通してより深く学ぶ。	将来を見据えて現場実習を実施。またゼミナールで得た知識を発展させ、卒業研究を行う。	
		動物生命科	動物医療や生命科学を学ぶうえで基礎となる科目を中心に、専門職として不可欠な倫理や法規についても学ぶ。	動物看護・動物実験の根幹を成す科目を履修し、基礎と実践をつなぐ重要な内容を講義と実習の両方から学ぶ。	講義・実習のいずれも、より実践的に学び、動物臨床や研究の現場で求められる技術と知識を修得する。	さまざまな実践の機会を通じ、「考える力」や「伝える力」、「問題を発見・解決する力」を身につける。	
		生命医科学科	臨床検査医学に関する基礎的知識、技能および倫理観を修得する。	臨床検査医学に関する専門的な知識、技能および倫理観を修得する。	臨床検査医学に関する実践的な知識、技能および倫理観を修得する。	臨床検査医学に関する諸問題に対し、自ら解決できる力を修得する。	
	危機管理学部	危機管理学および経営学・経済学の基礎、ならびに情報セキュリティの知識の基礎を身につけるとともに、ゼミナールや概論科目を通じて大学での学びや進路選択の指針とする。	1年次で学んだ基礎知識をさらに深め、より専門性の高い知識と技能を学ぶことにより、広い視野と深い学びを追求する。	より専門性の高い講義や演習・実習を通じて専門分野の学習をさらに深めるとともに、興味ある研究分野の研究室に配属し、研究活動を通じてより深く学ぶ。	卒業研究として、専門的論文の講読を通じて専門分野からさらにテーマを絞った研究活動を実践し、締めくくりとして、卒業論文にまとめる。		
	2. 幅広い教養と豊かな人間性を備えた社会人の養成	全学科共通 ・大学での学びの基礎となる「導入科目」を1年次に配置する。 ・幅広い教養を身につけるために、「文化と芸術」「文化と社会」「生活と科学」を「専攻科目」と並行して学べるよう、すべての年次を対象として配置する。 ・異文化の理解を促進するために、「外国語」を1年次（または2年次）に配置する。 ・健康的な生活について学ぶために「保健体育」を1年次に配置する。					
	3. 地域社会に貢献できる人材の養成	全学科共通 ・「地域連携・キャリア教育科目」と「くらしき若衆科目」を配置する。					
	4. 芸術と科学に関する創造性豊かな人材の養成	全学科共通 ・教養科目「芸術と科学の協調」と「芸術と科学の協調」推奨科目群を配置する。					